

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	06	01	03	164120	都市農村交流推進事業費(とりまとめシート)	
総合計画	分野	しごと				
	政策	1-1	農林業の振興			
	施策	1	農業生産の支援			
目的	グリーン・ツーリズムの推進					
対象	農業体験等を受け入れる農業者団体					
意図	交流人口の拡大による農家所得の向上と新規就農者の確保					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
<p>○はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会運営支援 (1,000千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受入農家の研修や教育旅行等の誘致活動などにかかる経費の一部を負担。 ・就農希望者を対象とした「農業体験ツアー」開催にかかる経費の一部を負担。 ・市内温泉施設や観光協会等との連携により、花巻型の教育旅行(温泉に宿泊して農家民泊するという流れ)が確立され、花巻の観光の一翼を担っている。 <p>○かわさき市民祭りへの出店経費等を負担 (609千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員旅費1名分 (75,740円) ・民間旅費2名分 (151,400円) ・会場借上料 (118,414円) ・自動車借上料 (263,368円) 						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態		共催	○ 実行委員会・協議会	事業協力・協定		
		後援・協賛	補助・助成	委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	教育旅行受入者数	人	計画	2,700	2,700	
			実績	1,260	883	
②	農業体験ツアー参加人数	人	計画	-	20	
			実績	-	9	
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	受入農家説明会・講習会	回	目標	4	4	
			実績	4	4	
②	農業体験ツアー開催回数	回	目標	1	2	
			実績	1	3	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		○	概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
○高齢化や家庭環境の変化による受入れ農家数の減少に伴い、大人数の受入れや連続した週での受入が難しくなっている。	
○かわさき市民まつりの販売額は、天候等に左右され一概に年度ごとの比較することは出来ない。今年度は、3日間の内1日が雨で、全体的に昨年度と比べ、売上げを伸ばすことが出来なかった。	
目的妥当性	公共関与の妥当性
○ 妥当である	○市・農協・県・観光協会・森林組合・受入団体が連携し、花巻市の農村の自然と食・文化を活かしたグリーン・ツーリズムを推進する。
	見直し余地がある
	妥当でない
有効性	成果の向上余地
○ 向上余地がある	学校や旅行代理店を訪問し誘致活動を行った。
	また、平成28年度からは教育旅行の受入とともに、一般を対象とした農業体験ツアーを本格実施する。
	向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地
	事業費の削減余地がある
	人件費の削減余地がある
○ どちらも削減余地がない	推進協議会は、農家を対象とした研修会の実施、学校や旅行代理店への情報発信を行っている。また、各地区の受入れ団体の事務を市と農協が分担している。事務局は、受入農家探し、説明会・反省会の開催、資料作成、農家巡回対応等を行っており削減余地はない。
公平性	受益と負担の適正化余地
	受益機会の見直し余地がある
	費用負担の見直し余地がある
○ 適正である	受入農家は広く募集しており、公平である。
総合評価 …上記評価結果の総括	
○新規受入農家の獲得及び育成を行い、受入体制の整備を図る。	
○教育旅行については現状を維持しつつ、新規就農希望者を対象とした「農業体験ツアー」の実施など、一般向けメニューの充実を図る。	
○かわさき市民祭りに参加することで、数多くの川崎市等の市民に花巻市への観光及び地場産品等を紹介し、経済効果が期待される。	

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	06	01	03	164120	都市農村交流推進事業費(とりまとめシート)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		1,581	1,609		28
財源内訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,581	1,609		28

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---	-------	------	-----------------

部重点施策における目標
 ・収益性の高い農畜産物の生産を進める。
 ・農業の担い手の育成を進める。

事業開始の背景・経緯
 交流人口の拡大や農家所得の向上及び新規就農者の確保を図るためには、農業体験型の滞在は有効な手段である。このことから、グリーン・ツーリズムを推進するための誘致活動や受入農家の資質向上のために、推進団体を支援する。

事業概要

- はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会運営支援(1,000千円)
 - ・受入農家の研修や教育旅行等の誘致活動などにかかる経費の一部を負担。
 - ・就農希望者を対象とした「農業体験ツアー」開催にかかる経費の一部を負担。
 - ・市内温泉施設や観光協会等との連携により、花巻型の教育旅行(温泉に宿泊して農家民泊するという流れ)が確立され、花巻の観光の一翼を担っている。
- かわさき市民祭りへの出店経費等を負担(609千円)
 - ・職員旅費1名分(75,740円)
 - ・民間旅費2名分(151,400円)
 - ・会場借上料(118,414円)
 - ・自動車借上料(263,368円)

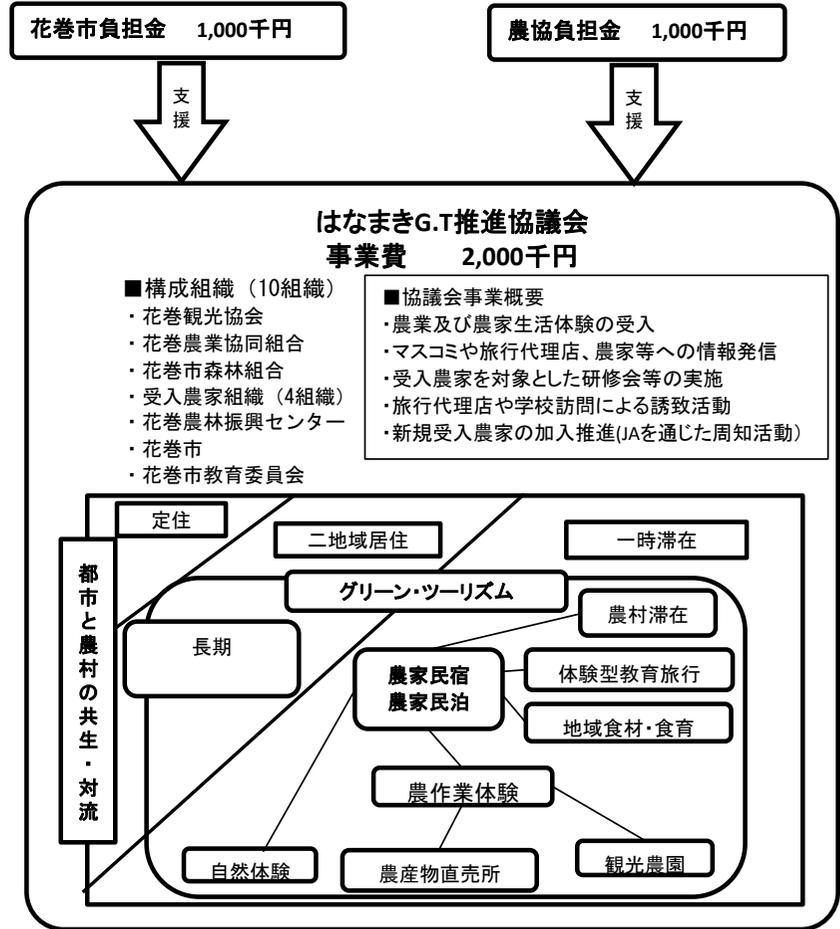
事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- 高齢化等、家族の環境の変化により受入が難しくなってきた農家が増えてきたため、新規受入農家の獲得及び育成を行い、受入体制を整備する必要がある。
- 教育旅行の受入とともに、一般を対象としたメニューの充実を図る必要がある。
- かわさき市民まつりへの参加は、花巻市の観光及び地場産品等の紹介で経済効果が期待されることから、今後も予算措置をお願いします。

担当部署 部名 農林部 課名 農政課 担当係長 伊藤聡美知 内線 6-284 (単位：千円)

【事業手法の詳細】…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

■ はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会 1,000千円(H27より100千円増)



※農業体験ツアーの実施について
 はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会では、平成28年度より新規就農希望者等を対象とした農業体験ツアーを実施する。
 (旅行業法等に抵触しないよう、観光協会の指導及び連携を得て実施する。)

平成 28 年度事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-1*	事業名
一般	06	01	03	164120	都市農村交流推進事業費(とりまとめシート)

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること 【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◆単発の「体験」から
継続的な「交流」へ

➡

◆「交流」から
「移住・定住・新規就農」へ

一般受入
強化

教育旅行

農業体験ツアーの実施

花巻市

花巻農協

花巻市森林組合

花巻市教育委員会

県花巻農林振興C

はなまきグリーン・ツーリズム受入農家の会

いしどいやグリーン・ツーリズム受入農家の会

大迫町グリーン・ツーリズム受入農家の会

東和町まちむら交流推進協議会

花巻観光協会

はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会

■かわさき市民祭り出店経費負担(619千円)

かわさき市民祭りに係る出店の経費を負担し、花巻市の観光及び地場産品の販売増を期待するものである。
なお、川崎市からは、毎年8月に実施されるふれあいサマーキャンプに小中学生が3泊4日の日程で訪れ、ホームステイをはじめ、和紙すきやさき織体験を行い交流している。

都市農村交流推進事業費(とりまとめシート) 事業説明資料